

感染症防止にも活用、第1弾はアジア各国でも配布 衛生絵本、埼玉県・東京都の保育士が手作りで制作

日の出医療福祉グループの、埼玉県・東京都の保育園6園の保育士6名が、合同で制作

【概要】

日の出医療福祉グループ(兵庫県加古川市、代表理事:大西壯司)に所属する埼玉県・東京都の保育士が「衛生絵本」を制作、子ども達への読み聞かせを行うとともに、関係各所に配布しています。



【今後の展開】

・絵本の主役のイラストを描いたとだ虹保育園の保育士・市原 千尋さんは「感染症予防の取り組みを行っている中で、絵本なら子どもも内容が分かりやすいと思うので、定期的に読み聞かせをしてみたり、絵本のイラスト部分を掲示してみたりするなど、園内で活用していきたい」と話しています。

【経緯】

- ・1昨年12月、当グループ顧問に食中毒検出技術が専門の山庄司 志朗(やましようじ しろう)が就任し、あらためて保育事業の衛生管理を徹底することとしました。
- ・昨年、山庄司が監修し、当グループの兵庫県のこども園・保育園各園の保育士・栄養士が共同で第1弾衛生絵本を制作し好評を得ました。
- ・この絵本は山庄司が代表を務める特定非営利活動法人「食中毒からアジアの子供を守る会」によって、バングラディッシュ、ミャンマー、タイ、カンボジア、ラオス、中国、英語に翻訳され、カンボジアでは幼児教育支援団体TukTukによってデジタル化されホームページで全国に配信されています。

【山庄司顧問のプロフィール】

1975年 神戸大学大学院農学研究科修士課程修了、神戸学院大学栄養学部助手、1982年 農学博士授与、1983年 ドイツ・マックスプランク研究所栄養生理学部門研究員、1987年 キング醸造(株) 中央研究所 所長、1996年 神戸学院女子短期大学教授、2001年 (株)日研生物医学研究所顧問、2007年 静岡理工科大学 物質生命科学科 教授 を歴任

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 149カ所 職員数: 約2900人 (2020年8月)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

